



**2012 年度**

(平成 24 年度)

**事業報告書**

特定非営利活動法人

**トルシーダ**

## 平成 24 年度の活動を振り返って

一旦終了した定住外国人の子どもの就学支援事業(通称虹の架け橋事業)が、3年間の予定で再度始まりました。トルシーも採択を受け、気持ちも新たに日本語教室 CSN として、不就学、不登校、学齢超過の子どもたちの指導にあたりました。

教室修了後の進路は小・中学校への編入、高校進学が主だったところに、25年度は、1名が大学に、1名が大学の留学生別科に入学するという、新たな可能性を拓くことができました。大学合格は、もちろん本人の努力の賜物ですが、事業の継続で積み上げられた経験が、指導に活かされた結果でもあります。団体として、様々な状況の子どもたちへの指導経験を共有し、さらに深める時期にきているように思います。

25年度は3つの委託事業が、活動の中心でした。「委託事業をする」ということは NPO 法人にとってどういうことなのか、事業を行うための活動になってしまっていないか、考えることがあります。関わっているスタッフ全に「子どもの教育を保障するために、誰もが普通に暮らすことができるように」という想いが伝わり、理解されているのだろうか。それ以前に、外国人が置かれている状況をどう捉えているのだろうか、と悩ましく感じることもあります。団体運営そのものを考えなければいけない課題ですが、時間も予算も無いのが現状です。

今、トルシーダの運営は、事業の枠を超えて、関わろうとするメンバーのマンパワーに支えられています。子どものためにフレキシブルに動け、かつ社会に働きかけることができる団体になるのは、どうしたらいいか。経験の共有や、役割の明確化、団体存続のための視点をもちながら、参加メンバー全員が育っていけたらと思います。



代表 伊東 浄江

## 平成 24 年度活動報告書 もくじ

- P2 平成 24 年度の活動を振り返って
- P3 平成 24 年度実施事業一覧
- P4 活動報告(1)日本語教室 CSN
- P6 活動報告(2)地域の日本語教育
- P10 活動報告(3)情報提供事業
- P12 運営・広報の記録
- P14 事業別収支報告

## 平成 24 年度(2012) 実施事業一覧

### 外国籍の青少年への居場所提供事業

#### \* 日本語教室CSN

文部科学省・IOM 委託

定住外国人の子どもの就学支援事業 虹の架け橋教室

### 日本語教育事業

#### \* 中級日本語講座

豊田市産業労政課委託 外国人就労支援研修

#### \* 外国人就労支援セミナー

豊田市産業労政課委託 外国人就労支援研修

#### \* エスコート塾 Passo a Passo

愛知県国際課多文化共生推進室委託

外国人青少年の夢エスコート塾

#### \* 日本語プライベートレッスン

自主事業

### 情報提供事業

#### \* 地域交流活動

自主事業

#### \* 生活や教育に関する情報提供・相談

自主事業

#### \* 情報発信

## 日本語教室 CSN

4月～3月 定住外国人の子どもの就学支援事業「虹の架け橋教室」 文部科学省・IOM 委託  
委託費 15,420,735 円

日本の学校へ通っていない外国籍の子どもが日本語を学び、昼間安心していただける居場所をつくるため日本語教室を開いています。

外国籍の住民が多く暮らしている豊田市保見団地で、2003年から不就学の子どもの居場所づくりの日本語教室を開いています。前年度12月で一旦終了した「虹の架け橋教室」は、3年間の事業継続が決まり、引き続き子どもたちの学びの場を確保できたこととともに、教室を修了した子どもたちのその後の進路の可能性の幅が広がってきていることに喜びを感じています。

### <活動実績>

■期間：平成24年4月9日～平成25年3月22日（223回）

10:00～15:00 月曜日～金曜日

■場所：豊田市保見ヶ丘5-1 UR都市再生機構保見ヶ丘第一（午後）、第二集会所（午前）  
豊田市四反田121-1 保見交流館（水曜午後）

■学習者：7歳～18歳

不就学、不登校、日本語を学びたいブラジル人学校の児童生徒

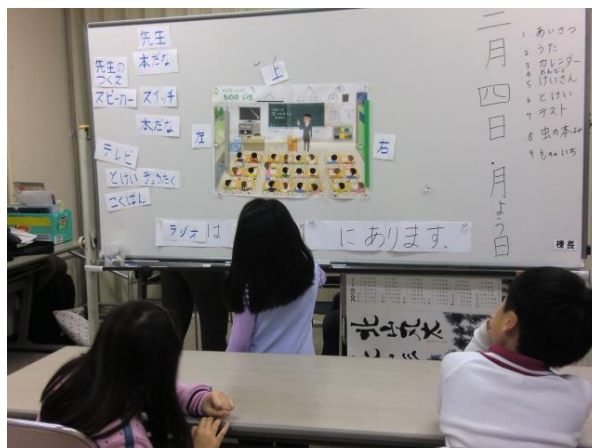
日本語指導が必要な児童生徒ほか 計36名

■スタッフ：コーディネーター1名、日本語、教科指導10名、バイリンガル指導1名

事務、会計1名、通訳1名（豊田市国際交流協会より外国人子弟教育支援として派遣）  
送迎車運転 1名

### ■内容

- 平日毎日行う教室活動では、初期日本語指導や子どもたちの進路希望に応じ高校進学等ための教科指導、受験指導を行いました。
- 体験型の学習を通じて子どもたちの社会性を育む活動を積極的に行いました。
- 子どもたちの進路について本人や保護者と共に考えるため、進学や教育制度に関する情報提供を行いました。



■参加料 無料

【学習者の内訳】

(実数)

	ブラジル	ペルー	中国	フィリピン	パキスタン	ネパール
小学生相当年齢	10	0	1	0	0	0
中学生相当年齢	4	2	0	0	0	0
高校生相当年齢	10	4	1	2	1	1
合計 36名						

(帰化や家庭の状況により日本国籍の学習者もいるが、出身につながる国別で分類)

【体験型学習のようす】

<p>農業体験 田植や植物の観察</p> 	<p>社会見学 犬山城、科学館</p> 	<p>地域との交流</p> 
<p>日本の季節の行事を体験</p> 	<p>茶摘み 生産工程を体験</p> 	<p>健康相談会 栄養指導</p> 
<p>ルーツを知る 移民の話</p> 	<p>世界の子どもたちとの交流</p> 	<p>先輩の話を聞く会</p> 

## ■成果と課題

不就学や不登校、引きこもり状態になっていた子どもたちに家庭訪問や保護者への働きを続けた結果、少しずつ学校に通えるようになったり、教室に毎日通えるようになり、中学校への入学に結び付けることができました。今年度は小学校、中学校、高校、私立大学、留学生別科への就学、進学がありました。一方、保護者と関わりが作りにくいケースでは働きかけが難しい状況にあります。

【子どもたちの進路】

(実数:名)

小学校へ編入	3	日本語初期指導終了(小学生)	4
中学校へ編入	1	日本語初期指導終了(中学生)	3
高校へ進学	3	大学へ進学(留学生別科を含む)	2
ブラジル人学校を継続	5	就 労	7
来年度も csn 継続	8	帰 国	0
			計 36 名



活動報告(2)日本語教育事業

## 地域の日本語教育

外国籍の住民が日本語を学ぶ場を作り、地域での暮らしを応援するために日本語教室などを行っています。大人を対象とし、就労支援を目的とした日本語教室や講座を行いました。

豊田市産業労政課外国人就労支援研修委託

委託費 2,100,000 円

### 中級日本語講座

外国籍住民の就労に役立つよう日本語教室を開催しました。実際に仕事をする際必要となるコミュニケーションや就職のための情報がわかるようになることを目指して、漢字や作文の学習にも力を入れました。

昨年までと同様、参加希望の多い初級後半と中級前半レベルの2グループに分け、例年学習者が極端に減る寒い時期を避け2タームで実施しました。





## <活動実績>

- 期間: 1ターム…平成 24 年 5 月 7 日～8 月 3 日 全 36 回  
2ターム…平成 24 年 9 月 3 日～12 月 5 日 全 36 回  
月、水、金 19:00～20:30 計 72 回
- 場所: 豊田市若宮町 1-57-1 A館 t-FACE9 階  
豊田市就労支援室会議室、とよた市民活動センター
- 学習者: 就労やステップアップのために日本語を学びたい外国人 16 歳以上  
1ターム 31 名、2ターム 31 名 (のべ 参加人数 1072 名)  
出身: ブラジル、ペルー、インドネシア、中国、台湾、韓国、アメリカ、ベトナム、ボリビア、  
ネパール、パキスタン、モンゴル
- 指導者: 日本語教師 4 名
- 内容 I クラス 初級後半までの基礎的な文法を補いながら  
生活に必要な漢字の読み書きや日常会話の上達を目指しました。  
II クラス 漢字、文法を体系的に学びながらチラシや案内から必要な情報を得られること、  
日本語である程度まとまった文章が書けることなどを目指しました。
- 資料代 2,000 円
- 成果と課題  
3年前の開講当初から参加している学習者もいて、継続して学ぶことで、日本語のコミュニケーション能力を上げ、読み書きの上達に繋がってきています。1ターム開講時は景気の冷え込みから、新しく仕事を見つけることが難しい中、2名が就労しました。2ターム開講時は、景気回復の兆しなのか、仕事がある人には残業が増え、勉強に来られない人が出てきました。日本語ができてうまく日本の社会に溶け込んだ人は、雇用が安定していることが伺われます。反面、年齢、日本語能力等の問題で、短期的なアルバイトを繰り返す学習者もいました。2ターム講座終了時 2名が就労しました。座学だけでなく、調理や作文集の制作などの活動を通して地域に暮らすルールや、日本人の考え方について話し合うことができ、積極的に日本社会に関わろうとする姿が見られたことから概ね講座の目標を達成したといえます。  
今後は、在日年数は長い日本語学習の機会がなかった人たちの参加を促すために、講座全体のレベルの見直しを検討したいと考えています。

---

## 外国人就労支援セミナー

求職中の外国籍住民が、就職する際に日本語のレベルが具体的に示せるよう、日本語能力試験受験のための対策講座を開催しました。年 2 回の試験に合わせ、2 回の対策講座を N1～N3 の 3 つのレベルで実施しました。特に今年は、中級日本語講座と合わせて昨年からの勉強を続けてきた方が、N1,N2といった上級のレベルで多く合格するなど講座を続けた成果が表れた年となりました。

## <活動実績>

- 期間: 前期 平成 24 年 5 月 13 日～6 月 24 日 全 7 回  
後期 平成 24 年 10 月 14 日～11 月 25 日 全 7 回  
毎週日曜日 14:00～17:00 計 14 回

- 場所: 豊田市若宮町 1-57-1 A館 t-FACE9 階  
豊田市就労支援室会議室、とよた市民活動センター  
豊田市錦町1-1-1 豊田福祉センターほか
- 参加者 前期 38名(のべ参加人数 184名) 後期 45名(のべ参加人数 216名) 16歳以上  
出身: ブラジル、ペルー、インドネシア、中国、台湾、韓国、アメリカ、ベトナム、パキスタン、モンゴル、チェコ、オーストラリア、タイ
- 内容 日本語能力試験のための試験対策の学習。文法、語彙、漢字、読解、聴解。  
N1~N3の3クラスに分けて実施しました。
- 資料代 1,000円 (中級講座受講者は無料)
- 成果 前期 合格者 N1:4名、N2:1名、N3:2名 計 7名(受験者13名中)  
後期 合格者 N1:3名、N2:9名、N3:3名 計 15名(受験者32名中)

■課題 N2合格者の中には中級講座受講者が多く、コミュニケーション能力はあるが、読み書きが弱かったり、日本語学習を積み上げていく基礎がなかった人たちが、2年3年と学習を続けた結果の合格だといえます。これからも中級講座と連動して日本語能力のアップを図りたいと考えています。このような資格を取ることが、仕事でのステップアップの機会となることが望まれますが、日本語能力に関して、社会的な評価や周知も課題だと考えています。




---

## 外国籍児童・生徒の教科学習指導塾 *Passo a Passo*

愛知県国際課多文化共生推進室委託 外国人青少年の夢エスコート塾開催業務  
委託金 1,736,129 円

---

公立学校に在籍する児童生徒や卒業生を対象に進路情報を提供し、宿題や漢字、計算を指導する学習塾を開催した。集住地である豊田市保見団地と散在地みよし市の小学校の2か所で開催しました。

### <活動実績>

- 期間: 平成24年10月2日~平成25年3月7日 全81回
  - ①保見教室 火、水、木 18:00~21:00、土 9:00~16:00(休憩1時間)
  - ②三好教室 火、水、木、金 15:00~18:00
- 場所: ①保見教室 豊田市保見ヶ丘5-1 UR都市再生機構保見ヶ丘第一、第二集会所  
②三好教室 みよし市三好丘7-1 三好丘小学校 和室
- 参加者: 外国人児童生徒、学齢超過の青少年
  - ①保見教室 16名(小学生6名、中学生8名、学齢超過2名)
  - ②三好教室 10名(小学校低学年4名、高学年6名)
- スタッフ コーディネーター1名、指導者6名、バイリンガル指導者(通訳兼指導)2名



■参加料 無料

■内容 \* 指導者研修:新規雇用した指導者に、外国籍の児童・生徒の状況、進路アドバイスする際の考え方について、『進路応援ガイドブック』を使って研修を行いました。

\* 初期日本語指導

\* 宿題のサポート \* 音読練習 \* 漢字、計算の練習、教科の補習

\* 受験勉強の指導

\* 先輩の話を聞く会 衣台高校編 定時制高校編 大学生編

\* 仕事を考えるワークショップ

\* 保護者に対し『進路開拓ガイドブック』を使って日本の教育制度について説明

### ■成果と課題

教室参加の受験生4名は全員希望の高校に合格しました。日本語教室csnの修了生の一人は当教室で熱心に学習に取り組み、高校合格までの経験を三好丘小学校の教室で話しました。小学生にとっても、本人にとっても貴重な機会になったことと思います。



不登校と学習の遅れで相談のあった兄弟のうち一番上の兄は、社会に出てみて「高校へ行って仕事に役立つ資格を取りたいと思うようになった」と話しました。当教室でこの兄弟の進路支援ができたことは、意義のあることで今後も日本語学習を継続的にするよう働きかけてくつもりです。

多くの親は日本語ができないことで、自分は学校の勉強を何も手助けできないと感じているようですが、学校の勉強を話題にして親子の会話を増やしてほしいということをこれからも伝えていきたいと思います。

三好丘小の教室では、できない自分を肯定したり、できないことを隠そうとする様子が目立ち、心的サポートが必要であると感じました。悩みながらも子どもたちに根気良く付き合うことで、直接点数に結び付くといった進歩も見られました。また、最後の方には言われなくても宿題を始めることができるようになるといった学習態度の改善も一部ありました。学校では教室開催を機に、ブラジル人児童に配慮したポルトガル語の掲示をするなどの対応が見られ、子どもたちのやる気につながったことと思います。

小学校で必要な学力を付けるためには、日本語能力と学力の基礎をつくるための継続的な学習支援が必要です。次年度以降も教室が継続できる体制づくりが課題です。

---

## 日本語プライベートレッスン

失業者を対象に、中級日本語講座のレベルを補う講座として日本語の個別指導を無料で行いました。

■期間 9月～3月 10:00～12:00 週1～3回

■場所 豊田市保見ヶ丘5-1 UR都市機構保見ヶ丘第二集会所

■学習者 3名（失業者）

■指導者 2名 日本語教室csnの日本語指導ボランティア

## 指導者の研修

トルシーダが開催する各日本語教室の指導者たちが、学習者の状況や日本語指導について理解を深め、より良い指導に繋げるために研修や講演会等に参加しました。

- ・「外国籍児童生徒サポーター養成講座」 名古屋国際センター主催
- ・外国人の子どもと保護者のための進学ガイダンス 名古屋国際センター主催
- ・外国人集住都市会議東京 2012 「多文化共生社会をめざして」～すべての人がつながり ともに築く地域の未来～
- ・地域の外国人児童・生徒への支援セミナー JIAM
- ・日本語ボランティア シンポジウム 2012 (中島和子先生講演会)「二つの言語の間で育つ子どもたちー日本で子育てする親に伝えたいことー」東海日本語ネットワーク
- ・多文化共生研修会 (中島和子先生講演会)  
「未来を担う子どもたちのためにー外国人の子どものことばと学力について考える」豊田市多文化共生推進協議会



活動報告(3)情報提供事業

## 地域との交流

外国籍の住民が地域や日本社会の情報を得、地域のなかで地域の人とともに豊かに暮らしていけるよう交流活動や情報発信を行いました。

## 生活や教育に関する情報提供・相談

日本で暮らしている外国籍住民の生活の困りごとの相談窓口となり、情報提供を行っています。日本の進学や進路についての情報提供を行い、必要な場合には通訳を用意したり、専門機関につなぐなどの活動を通年、無料で行っています。今年度は養育放棄で家出を余儀なくされた少年を児童相談所につなげたり、養子のビザの問題で行政書士につなげたりという相談事例がありました。

## 情報発信

地域のイベントへの参加、見学やボランティア体験の受け入れを通して、地域の様々な立場の方に外国籍の子どもたちの状況を知っていただき、理解者を増やす機会としました。

### <映画上映会>

- ・DX(ディスレクシア)な日々 美んちゃんの場合 上映会と美んちゃんトークショー 実施 (4月)  
ウイルあいち ディスレクシア協会名古屋、NPO まなびや@KYUBAN との共同開催

### <地域のイベントへの参加> 日本語教室csnの子どもたちと一緒に参加しました。

- ・保見ふれあいまつり クリスマスオーナメントづくりのお店と活動パネルの展示 (11月)
- ・豊田市民の誓い あったかフェスタ 竜神交流館 (3月)
- ・地域とつながる日本語活動 (NPO 法人保見ヶ丘国際交流センター) 参加協力

### <講義、活動報告>

- ・みよし日本語サークルとの合同勉強会 日本語教室csnの指導者たちが指導方法、教材の活用方法などについての勉強会を合同で実施しました。
- ・日本語教育学会第71回大会プレシンポジウム 外国人児童生徒教育の新たな挑戦指定討論者  
「NPOの取り組みから」2012年8月11日 名古屋大学にて 伊東浄江
- ・「外国につながる子どもたちのための進路ガイダンス」(愛知県国際交流協会)でワークショップ  
(知多市、刈谷市で実施、日本語教室csnの卒業生もパネリストとして参加)
- ・国際の日 豊田市国際交流協会 パネル展示
- ・伊勢三河湾流域圏 ESD 講座 発表「ブラジルに渡った日本人の話の会」実施報告
- ・なごや国際オーガニック鍋忘年会 ブラジル料理提供とブラジルの農業について発表 愛地球博記念公園地球市民交流センター

### <ボランティア、インターンの受け入れ>

- ・豊田社会福祉協議会ボランティア体験隊 2012(7月、8月) 中学生、高校生 計9名
- ・JICA 草の根技術協力事業「サンパウロ州におけるデカセギ帰国者及びその子弟支援のための心理専門職による支援体制の構築」の心理学研修生のシジナ セリア レステルさん  
(10月、11月4週間) 愛知県がコーディネート

### <見学の受け入れ>

- ・日本語教育学会世界大会のスタディツアー
- ・愛知県語学指導員、みよし日本語サークル(合同勉強会を実施) ほか

### <会議への参加・調査協力>

- ・豊田市多文化共生推進協議会
- ・愛地球博記念公園マネジメント会議
- ・豊田市教育委員会不就学調査
- ・岡崎市国際化推進委員会委員
- ・新あいち多文化共生推進プラン検討会議委員
- ・外国人の子どもと保護者のための総合相談会 相談員 (名古屋国際センター)

---

## 運営の報告

---

### 理事会

- 第1回 平成24年6月17日(日)18:00～20:00 とよた市民活動センター会議室にて  
平成23年度事業報告(案)平成24年度収支決算(案)について
- 第2回 平成24年6月23日(土)18:00～18:30 とよた市民活動センター会議室にて  
定款第4条の変更、入会金及び会費及び理事長の選定について
- 第3回 平成24年12月23日 18:00～21:00 とよた市民活動センター活動室1にて  
予算の変更および就業規則について

### 総会

- 第1回 平成24年6月23日(土)18:30～21:00 とよた市民活動センター会議室にて  
平成23年度事業報告、収支決算報告と承認  
平成24年度事業計画、収支予算および今年度の事業実施及び定款変更について

---

## 広報の記録

---

『「移民列島」ニッポン』藤巻秀樹 (2012) 藤原書店

第二章日系ブラジル人集住の町 豊田市保見団地

中日新聞 「外国人の子対象日本語教室公開」 2012/8/21

朝日新聞

- 「今こどもたちは」 366 日本を生きる豊田編①毎日二つの学校行き来 トリゲスツヨシ  
367 日本を生きる豊田編②学習支援教室で基礎固め 同上  
368 日本を生きる豊田編③お母さんの夢、かなえたい 9/15 森木メイ  
369 日本を生きる豊田編④もらえなかった卒業証書 9/16 カイキダシルバ  
370 日本を生きる豊田編⑤部活のバドミントンで賞状 9/19 同上  
371 日本を生きる豊田編⑥手さぐりで中卒認定に合格 9/20 武島ウゴ  
372 日本を生きる豊田編⑦進学体験、後輩に伝える 9/21 同上  
373 日本を生きる豊田編⑧ラマダン中も受験勉強 9/14 ゼン

毎日新聞 「大学入試：瀬戸の日系ブラジル人名古屋外大に合格 将来観光の仕事に」  
2013/3/1 地方版

中日新聞 「豊田・保見団地でNPO法人運営 日本語教室から大学合格」 2013/3/27

## 事業別収支報告

### 居場所提供事業

---

#### \*日本語教室 CSN

収入 : 15,420,735 (委託金、利息)

支出 : 14,858,607

### 日本語教育事業

---

#### \*中級日本語講座

#### \*外国人就労支援セミナー

収入 : 2,100,000 (委託金)

支出 : 1,066,201

#### \*エスコート塾 passo a passo

収入 : 1,736,129 (委託金)

支出 : 1,656,301

#### \*日本語プライベートレッスン

今年度は無償で実施

### 情報提供事業

---

#### \*地域交流活動

#### \*生活や教育に関する情報提供、相談

#### \*情報発信

自主事業の為委託金等の収入はゼロ

支出は交通費、印刷費等必要経費のみ



会員の皆様へ

地域の外国籍住民を応援する  
活動を支えていただき  
ありがとうございます。

.....

会員になって活動を応援してください！  
賛助会員 年会費 1口 1000円(3口以上)  
郵便振替口座:008906129519  
加入者名:特定非営利活動法人トルシーダ  
入会のご希望は↓

.....

特定非営利活動法人トルシーダ  
おもな活動場所:愛知県豊田市保見ヶ丘 5-1-1 UR 都市機構保見ヶ丘第一、第二集会所  
団体 TEL 090-6462-3867  
メール [torcidajpp@yahoo.co.jp](mailto:torcidajpp@yahoo.co.jp)  
ホームページ <http://www.geocities.jp/torcidajpp/>

.....